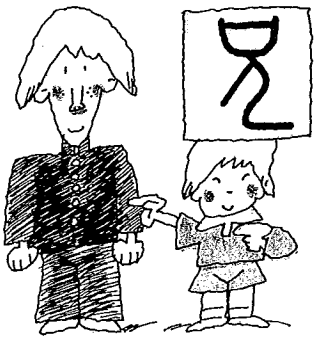


兄

ケイ・キヨウ
あに

〔2年〕
5画
一 口 口 尸 兄
はねる



〔なりたち〕 人の形を表した丸(下の部分、つまり脚として用いられるので「人脚」と呼ばれる)と口との会意字。口で弟や妹を導く人「あに」を表した字。転じて、「すぐれる」意味から、敬称に用いられる。

いみじゆく

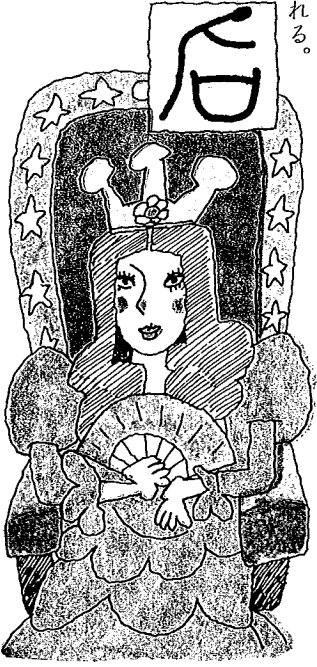
▼あに。兄弟：同じ親から生まれた子供同士。また、結婚などで同じ人を親とするようになった者同士。(当の夫婦を除いて)例義兄弟(血を分けた兄弟ではないが、義理を結んで兄弟になった者)。兄弟：同じ親から生まれた男子同士。きょうだい。兄弟子：自分より先に同じ先生や師匠について学んでいる人。▼すぐれる。兄事：ある人をすぐれた人だと思つて敬つて接すること。人々を呼ぶ時の敬称。▼学兄：同じ学問をしている友人を敬つていう言葉。よみかた 貴兄・長兄・父兄さんこう 特別なよみかた↓兄さん

兄后

后

コウ

〔6年〕
6画
一 厂 尸 后 后
はらう



〔なりたち〕 人が立つて手をのべた形の尸と口との会意形声字。君主が物を臣下に賜る形で、「君主」を表したものを、「天子」また、「国君」。転じて、「天子の妃」のこと。また、同じ音の「後(のち)」の意味に用いられる。

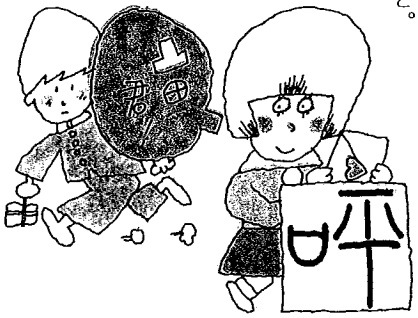
いみじゆく

▼天子。君主。諸侯。▼きさき。天皇の正妻。后妃：きさき。天皇の正妻。皇太后：先代の天皇の妃(きさき)。太皇太后：先々代の天皇の妃(きさき)。▼あと。のち。午后：正午(昼の十二時)からあと。今は「午後」と書く。

呼

コ
よぶ

〔6年〕
8画
一 口 口 口 口 呼
はねる



〔なりたち〕 呼び子の笛の形を表した乎(口)と口との会意形声字。呼び子を吹いて人を「よぶ」ことを表した字。また、「息をはく」こと。

いみじゆく

▼よぶ。叫ぶ。▼呼ぶ。①呼びかけとこたえ。②互いに申し合わせて行動すること。用例城の内外で相呼応して攻めかかる。呼号：呼び叫ぶこと。大々的に言い広めること。用例軍勢五十万と呼号する。点呼：名を呼んで人数がそろっているかどうか確かめること。▼息を吐く。呼吸：吐く息。反呼吸：呼吸：①酸素を吸って、②酸化炭素を吐くこと。②相手との調子。用例呼吸がびつたり合う。③要領。二つ。▼名づける。呼称：名づけて呼ぶこと。また、その呼び名。▼息を長く吐いてため息をつく。

喚

カン

〔6年〕
12画
一 口 口 口 口 喚
左右につき出る



〔なりたち〕 婦人の腹部に両手をのばして産児を「取り出す」ことを表した夬(口)と口との会意形声字。大声で人を「呼び出す」ことを表した字。「声を掛けて呼びよせる」こと。また、「さけぶ・わめく」。

いみじゆく

▼声をかけて呼びよせる。喚問：呼び出して問いたたすこと。例証人喚問。召喚：裁判所や官庁が、被告・弁護人・証人などを、一定の日時・場所に呼び出すこと。▼叫ぶ。わめく。喚声：興奮したり驚いたりして出す大声。わめき声。叫喚：叫びわめくこと。よみかた 喚起

呼喚